



「こころ豊かに ちえ磨き たんれん重ね ダッシュ全力」そして文武両道へ

第20代 校長 大城 盛幸

八重瀬町立東風平中学校が創立 70 周年を迎えましたことを心よりお祝い申し上げます。東風平中学校は、私にとって校長としての最後の赴任校であり、在職 3 年間の思い出は深く心に残っています。3 年間をともに過ごして、東風平中学校の生徒は「落ち着いて規律正しく行動し、たいへん明るく元気がある」「夢・目標に向かってコツコツ努力する姿勢があり、打てば響く鍛え甲斐がある」「思いやりや助け合いの心があり、仲間同士の強い絆がある」「主体性があり、工夫して自主的・積極的に取り組む姿勢がある」という素晴らしいものをいっぱい持っていることを強く感じました。

私は赴任にあたって、校名「こちんだ」を活かした「こころ豊かに ちえ磨き たんれん重ね ダッシュ全力」<徳知体のバランスのとれた東風平中学校をつくろう>を掲げ、野原勉教頭、垣花英正教頭、親泊正幸教頭を要に、職員、PTA、地域の方々、関係機関とともに、東風平中学校の更なる活性化を目指しました。まず、生徒達との信頼関係づくりに始まり、生徒指導・教育相談体制の充実強化、青少年赤十字の精神「気づき考え実行する」を活かした主体性の育成等の推進を行いました。

それに応えるように、多くの生徒の活躍がありました。平成 24 年度の先輩方が残した地区陸上男女総合 1 位の再現を目指して、陸上競技練習にも毎年一生懸命に取り組み、常に上位に食い込んでいました。そして、平成 28 年度は遂に男子総合 1 位、女子総合 3 位、男女総合 2 位（1 位との差が 0.5 点の僅差）という素晴らしい成績を収めました。ハンドボールやソフトテニスをはじめ、多くの部活動も着実に強くなりました。また、スポーツ面だけでなく文化面での活躍も目覚ましく、平成 27 年度の文部科学省主催第 37 回少年の主張全国大会における審査委員長特別賞受賞を筆頭に、各種意見発表大会や作文コンクール等でも多くの受賞者が出ました。お陰さまで校長室には、優勝旗が 18 本、所狭しと並べられました。スポーツ優秀校から文武両道の優秀校に生まれ変わったのです。このような素晴らしい成果は、生徒達のコツコツ努力は勿論のこと、様々な教育活動に、心を一つに一丸となって取り組んだ職員仲間「チーム東風平」の献身的な働きがあったからこそであります。また、具志堅徳博氏、仲座悟氏、河野ひろみ氏の 3 名の会長を中心とする PTA や東風平おやの会、部活コーチ、部活父母会、地域の方々、町教育委員会、町当局等の大きなバックアップのお陰であります。心からの感謝を申し上げます。東風平中学校で素晴らしい 3 年間で退職できたことをたいへん嬉しく思います。

結びに、東風平の子ども達の良さ、素晴らしさを踏まえ、これらを活かして益々成長することを願って、平成 27 年度に校訓「立志・創造・鍛錬」を制定しました。「立志」とは夢・目標を高く掲げ、それを成し遂げようとする主体的な意思や想いであり、「創造」とは常に創造的に物事にチャレンジする発想や行動力であり、「鍛錬」とは物事を進めるに当たって粘り強くコツコツ努力を重ねる気力や持続力であると捉えています。

創立 70 周年の節目に当たり、生徒達のなお一層の活躍と東風平中学校の限りない発展を心より祈念申し上げます。